

# 町長と語る会(ふれあいトーク)結果報告

広聴事業の一環として、10月14日(火)から27日(月)にかけて、各小学校区ごと「町長と語る会(ふれあいトーク)」が開催され、自治会推薦の参加者から、町政に対する多くの「意見・ご提言等」が出されました。  
いただいた貴重な「意見等」は庁内で検討し、今後のまちづくりに反映させてまいります。

## 意見・提言等要旨(抜粋)

### ●行財政

●上三川町は合併せず、単独でいくということになったが、今後の町の財政の見通しについて聞きたい。

●本町は合併しないとなったが、これからの財政を考えたときに、今後合併することはあるか。

### ●くらし

●公園で暗い中子どもが遊んでいることがあるので、外灯をつけてほしい。

●宇都宮市に入ると街灯が無く真っ暗になる。町が宇都宮市と調整し街灯を設置してほしい。

●巡回バスの今までの利用実績と、利用予定者との乖離がマイナスイであれば、今後の施策を聞きたい。

●栃木県では来年6月までの火災報知機の設置が義務化されている。町は、火災報知機の設置を促進するため、何か

方策を考えているか。

●火災発生時に消防署に電話すれば、発信者が分かるようなシステムが整備されているか。

●町内には光通信もADSLも利用できない地域があり、町のホームページ等へのアクセスに時間がかかったり、接続できないときがある。町として対応策を考えてほしい。

●環境  
●ごみをルール違反で出す人があり、そのままに置かれ、当番が家に持ち帰って分別し出していただいている。自治会の指導を聞いてくれないので困っている。

●健康・福祉・保健  
●いきいきプラザの利用者は、想定に比べて多いのか、少ないのか。

●これから老人が増えてくるが、町として将来に向けて特別養護老人ホームなどを新設する考えはあるか。

●少子高齢化が進む中、検診の対象者が多くなると思うが、昨年と比べて有料化になった今年の受診率はどう変わったか。

●老人のみの世帯が出てきている。自治会等の組織を利用して、老人世帯が安心して暮らせるようにしてほしい。

●ふざかし保育所が移転、新築されるが、新保育所の開設予定の時期と進捗状況、現保育所の廃止時期を聞きたい。

●教育・文化  
●全国的に行われた学力向上テストについて、町では、どのように結果を受け止め、どういう方向で学校教育を進めていくか。

●給食費滞納の状況と、その対策をどう考えているか。

●学校給食について、米飯給食を増やす考えはあるか。

●上神主・茂原官衙遺跡の進捗状況を聞かせてほしい。

●町民体育祭は、選手不足で出場できない自治会があるなどの問題がある。内容を検討し、充実を図ってもらいたい。

### ●産業

●町の遺跡や自然、産業を一体的に活用した構想はあるか。

開催日	地区	場所	参加者数
10月14日	明治小学校区域	明治地域福祉センター	12名
10月17日	上三川小学校区域	上三川いきいきプラザ	17名
10月20日	坂上小学校区域	坂上コミュニティセンター	13名
10月22日	本郷北小学校区域	本郷北コミュニティセンター	14名
10月23日	北小学校区域	石田コミュニティセンター	12名
10月24日	本郷小学校区域	農村環境改善センター	10名
10月27日	明治南小学校区域	多功コミュニティセンター	15名

●食糧自給率40%を上げるため、農家が経営しやすいように、農地の整備や、生産性を上げることを、政策として実施してほしい。

## 広聴事業とは

広聴事業とは、町民の皆さんから直接的に、あるいは間接的に寄せられる「声」を広くお聞きして、町の施策や事業に反映させていくことを目的としています。そのため、広聴を町民参加による町政実現の重要な事業と位置づけ、「町長と語る会」の開催や「町長への電子メール」・「町政にあなたの声を」など、様々な方法で広聴事業を行っています。

『町長への電子メール』は上三川町公式ホームページから(ouchou@town.kaninkawa.tohgiri.jp)

『町政にあなたの声を』については、役場町民ホールに意見箱を設置しています。また、封書やハガキでも受け付けています。いただいた「意見等」については、可能な限り回答をお送りしております。皆さんも広聴機能を活かして、町政に参加してみたいかがですか。

▼問い合わせ先

⑤企画課 情報広報係

☎9117